

公益
社団法人 京都府放射線技師会

京放技ニュース

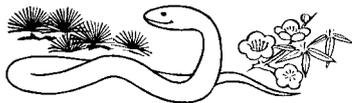
1 / 2013
(通算632号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
HP アドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込 郵便口座 01070-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 一〇九 店番 109 当座 口座番号 0011019
店名 四四八 店番 448 普通 口座番号 3438322

明けましておめでとうございます — 未来に向かって —



公益社団法人 京都府放射線技師会会長 轟 英彦

新年明けましておめでとうございます。会員ならびに関係諸団体の皆様には日頃から当技師会の事業推進にご尽力いただきまして誠にありがとうございます。

公益法人を取得してから約8か月が経ちました。府民に支持される技師会とするために今後もいろいろな事業に取り組みたいと思いますが、会員の組織率が全国で57%になり、厚労省からもこのままではいけません、という内容を言われています。京都府放射線技師会は組織率が約50%になっております。目指すは60%（100名増）を目標にこの1年取り組まなければなりません。その為には会員諸氏のご協力なくてはなし得ません。

そこで会員の皆さんに3つのお願いをしたいと思います。

①会員から会費が高いと言われますが、看護協会を例にとりますと年間8万円の会費を支払っています。安いか高いかはその人の判断ですが、待っている人にならず、前に進もうと思う人になっていただきたいと思います。

②事業の充実です。今年は法人設立30周年の年に当たりますので、公益取得も含めて記念式典を行ないます。研修会も参加しやすいよう回数よりも長時間研修を行い、生涯学習ポイントが取得しやすくします。また、来年2月の近畿学術大会は京都主催の大会になりますので、よろしくお願い致します。

③日本診療放射線技師会の第31回全国総合学術大会に立候補いたしました。この全国大会はレントゲン発見120年記念大会になります、ほぼ九分九厘2015年11月に開催されると思っておりますので皆様の絶大なるご協力をお願いいたします。

さて、日本診療放射線技師会との連携事業としましては、静脈注射抜針講習会、注腸X線検査統一講習会（CCTを含む）、ADセミナー、基礎技術講習会等々を開催し、皆様の仕事に役立てる事業を展開いたします。但し、会員と非会員の格差は今まで以上に広がるものと思います。静脈注射・注腸X線の法律は国会の混乱で伸びておりますが、2月の通常国会成立に向けて努力しております。

いろいろな意味で、今まで私たちが行ってきた事業が確実なものになるように取り組まなくてはなりません。日本診療放射線技師会においては、これまでの生涯教育が確実に身を結ぶために新たな教育を取り入れながら、診療放射線技師法第2条、第24条、第26条の改正をめざし、診療点数に反映できる医療機器安全管理料の制定を目指し、さらに、診療補助業務の拡大、画像診断の読影補助と検査説明責任のさらなる充実、がん専門診療放射線技師の公告など多岐にわたり活動を行っていきます。4月以降はその対応で各都道府県と連携して行う予定です。京都府民の目線で公益性のある内容でアピールしたいと考えています。

まだまだ、書ききれないことがたくさんありますが、今までにない技師会を創り上げるのも会員一人ひとりの協力なしでは実現しません。「信頼・感謝・創造」を理念として「未来に向かって」をサブテーマに期待に応えられるよう役員一同頑張りますので、どうか一層のご協力をお願いいたします。

(公社) 京都府放射線技師会会長 轟 英彦
役員一同

府民公開講座お知らせ

近年の医療業界では様々な領域について画像診断は必要不可欠なものであり、画像を提出する診療放射線技師の役割は非常に重要になってきていることもあり、医療に携わる一員として幅広い見識も必要になってきています。

今回『気になっていませんか？高血圧』をテーマとして、健康や生活維持等の重要性を府民とともに知識の向上を図りたいと思います。

日 時：平成 25 年 2 月 2 日(土) 13:40～ 受付開始

場 所：京都プライトンホテル

京都市上京区新町通中立売(御所西) TEL 075-441-4411(代)

参加費：会員は無料(非会員：1,000 円)

14:10～ 座長 済生会京都府病院 後藤 正

教育講演「高血圧での食事について」

京都府立医科大学附属病院栄養管理部 管理栄養士 坂田 由里子先生

教育講演「高血圧のお薬について」

宇治武田病院薬局長 内本 恵介先生

15:30～ 座長 京都府放射線技師会副会長 北村 真

特別講演「高血圧の予防と対策」

独立行政法人国立病院機構京都医療センター 中島 康代先生

16:50～ 司会 済生会京都府病院 後藤 正

技師会講演「診療放射線技師の今後をみる」

(公社)京都府放射線技師会会長 轟 英彦

17:40～

京都府放射線技師会新年会 受付開始

新年会お知らせ

厚生委員会 中川 稔章

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては素晴らしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。府民公開講座に引き続き、京都プライトンホテルにて 18:00 より平成 25 年新年会を開催いたします。会員、賛助会員の皆様と杯を酌み交わし、今年のさらなる飛躍の糧として楽しいひとときを過ごしていただきたく思います。

また、合わせて轟英彦会長の厚生労働大臣表彰お祝いをいたしたく考えております。

皆様、お誘い合わせのうえ、多くの方の参加をお願いいたします。新年会には事前登録が必要ですので京放技事務所へ電話か Fax(075-802-0082) または e-mail(kyohogi@mbox.kyoto-net.or.jp) にて申し込みください。申込締め切りは平成 25 年 1 月 21 日(月)です。

新年会参加費：正会員・賛助会員 7,000 円

今年度新入会会員 4,000 円

両丹秋季研修会報告

両丹地区理事 山添三知生

11 月 17 日に、綾部市民病院講堂にて両丹地区秋季研修会を開催しましたので、御報告いたします。

1. 「緊急被ばく医療セミナーの概要」—放医研でのセミナー受講 伝達講習会—

福知山市民病院 糸井 良仁

緊急被ばく医療とは放射線・原子力の事故と災害によって、被ばく・汚染された者に対する医療をいう。通常の医療対応に加え、どのような放射線による被ばくなのか、被ばく線量はどのくらいなのか、体内や体表面に汚染があるのかという情報に基づき、どのような症状がいつ頃出るのか等を明らかにすることが必要となる。放射線測定や放射性核種分析による線量・放射能測定と計算および血液や染色体検査に基づく被ばく線量評価を行い診断・治療を行うのに加え、さらに汚染がある場合は放射線管理が必要となる。このようなことから、医師・看護師・診療放射線技師など医療関係者と放射線防護、生物・化学、放射線管理といった様々な分野の専門家との協力体制を組まなければならない。体制は3段階に分かれており、初期被ばく医療を行う初期医療施設（スクリーニング、簡単な除染、応急処置、ヨウ素剤投与など）、二次被ばく医療を行う二次医療施設（高度な除染、内部被ばくの検査など）、三次被ばく医療を行う三次医療施設（重症被ばく患者や内部汚染の患者ケアなど）からなる。今回は、過去に起こった放射線事故を実例にどのような手順で緊急被ばく医療が行われるのか解説した。

2. 「福島第一原子力発電所事故に対するモニタリングサービスについて」

株式会社千代田テクノル 線量計測事業部 大口 裕之

福島第一原発事故の被害状況についてだが、原発からの距離が近いことにより影響を受けた地域や、原発から距離はあっても事故後の風向きにより飛散した放射線物質で影響を受けた地域の分布図が紹介された。また、発電所内においても地震・津波によりほとんどの APD（警報付ポケット線量計）が破損もしくは流出し、残った APD を作業員の代表やグループリーダーが付けることで対応した。事故後、緊急作業被ばく線量限度が 100mSv から 250mSv に引き上げられたが、作業員 6 名がそれを越えたことが確認された。

福島周辺のモニタリングサービスについて、千代田テクノル福島営業所に保管されていた GB を定期的に持ち帰り、調査をしている。また、千代田テクノルや近畿大学が一般個人向け線量計の貸出し事業を始めている。子どもから大人まで対象となり、このような活動が広がっていくことを期待する。

最後に APD の苦情や意見について、市販されている安価な線量計やスマートフォン等のアプリの線量計は品質、測定結果に問題ありと思われる。

第 59 回近畿放射線技師野球大会結果

厚生委員会 中川 稔章

11 月 25 日(日)は秋晴れの良い天気恵まれ、第 59 回近畿放射線技師会野球大会が西宮市「薬業鳴尾浜スポーツセンター」にて開催されました。選手 13 名と応援 5 名の参加でした。

1 回戦の兵庫県との対戦では、1 回、2 回と満塁のチャンスを作るもあと一本が出ず、悪い流れのまま回が進み、終わってみれば 0 対 4 で完封負けでした。続けて行なわれた 5、6 位決定戦は奈良県との対戦となり、1 回戦の悪い流れが嘘のように投打がかみ合い、6 対 0 で勝利することができました。

参加人数がギリギリの中、大きなけがも無く無事に終えることができました。来年こそ優勝をとの期待を胸に今年の大会を終えました。選手の皆さん、お疲れ様でした。

結果

【1 回戦】

兵庫県 1 0 1 0 0 2 = 4

京都府 0 0 0 0 0 0 = 0

【5、6 位決定戦】

奈良県 0 0 0 0 = 0

京都府 3 0 1 2 = 6

【優勝】兵庫県、【準優勝】大阪府、【3 位】滋賀県、【4 位】和歌山県、【5 位】京都府、【6 位】奈良県

第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会報告

厚生委員会 中川 稔章

12 月 16 日(日)京放技会議室に選手 8 名が集合し、奈良県で開催予定(2 月 3 日)の第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会出場を目指し熱き戦いが繰り広げられました。

抽選後簡単にルール説明があり早速試合開始、1 人 5 局打ちで成績上位から代表 5 名を選出しました。今回も前年同様、同じ勝ち数の場合、勝ち点の多い者を上位とする。それも同じなら持ち点の高い者を上位とする。という勝ち点制を導入し持ち点が低い選手の救済措置を設定した。結果は以下のとおりです。

予選会結果(敬称略)

1 位 荒木信義 (230) 5 勝 0 敗 (勝ち点+9) 2 位 笹井清司 (216) 4 勝 1 敗 (勝ち点+4)

3 位 金津武弘 (232) 3 勝 2 敗 (勝ち点+4) 4 位 江南伸治 (226) 3 勝 2 敗 (勝ち点-1)

5 位 小林 徹 (228) 2 勝 3 敗 (勝ち点-2) 6 位 藤田瑞穂 (210) 1 勝 4 敗 (勝ち点-4)

7 位 森江 彰 (202) 1 勝 4 敗 (勝ち点-4) 8 位 古川 襄 (214) 1 勝 4 敗 (勝ち点-6)

3 位 4 位は同じ勝ち数のため、勝ち点により決定。

6 位 7 位は同じ勝ち数、同じ勝ち点のため、持ち点により決定しました。

() 内の数字は前年度近畿大会結果の持ち点

1 位から 5 位までが 2 月 3 日に奈良県猿沢荘で行われる近畿地域放射線技師会囲碁大会に出場することに決定しました。

烏鷺の会(囲碁同好会)では毎月第 3 日曜日 10 時から例会を開催しております。

囲碁を始めたい方、また初心者の方、お気軽に京放技会議室(二条プラザ 2 階 204 号室)に来て下さい。お待ちしております。

第 8 回理事会報告 平成 24 年 12 月 8 日

議長に平川理事、書記に山添理事を選任し午後 4 時より議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告及び計画 (森会長)****(経過報告)**

- ・11 月 16 日 京都私立病院協会創立 48 周年記念式典
(京都ホテルオークラ)
- ・11 月 17 日 学術・管理士・学遊会合同研修会 (第一三共研修会)
学遊会懇親会 (輪音)
平成 24 年度両丹地区秋季研修会(綾部市立病院研修会)
- ・11 月 25 日 第 59 回近畿地域放射線技師会野球大会
(西宮鳴尾浜業業グランド)
- ・12 月 8 日 平成 24 年度京放技第 1 回常務理事会 (京放技会議室)
平成 24 年度京放技第 8 回理事会 (京放技会議室)
- (計画)**
- ・12 月 15 日 日本診療放射線技師会理事会 (日放技事務所)
- ・12 月 16 日 静脈注射講習会および試験 (兵庫医科大学)
- ・12 月 16 日 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会
(京放技会議室)
- ・12 月 22 日 全国地域理事および教育委員会議 (日放技事務所)
平成 25 年
- ・1 月 12 日 平成 24 年度京放技第 9 回理事会 (京放技会議室)
- ・2 月 2 日 新年会および府民公開講座 (京都プライトンホテル)
- ・2 月 3 日 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会(奈良県猿沢荘)
- ・2 月 9 日 平成 24 年度京放技第 10 回理事会 (京放技会議室)
- ・2 月 16 日 近畿第 2 回会長・副会長会議 (グランピア大阪)
- ・2 月 17 日 平成 24 年度近畿放射線技師学術大会(大阪市立大学)
第 2 回近畿教育委員会議 (大阪市立大学)
第 2 回 X 線 CT 認定技師認定試験
(大阪医科大学新講義実習棟)
- ・2 月 24 日 静脈注射講習会および試験 (京都第二赤十字病院)
- ・3 月 9 日 平成 24 年度京放技第 11 回理事会 (京放技会議室)
- ・3 月 16 日 臨時総会および第 548 回研修会 (地区合同研修会)
(鳥津三条工場研修センター 3 階)
- ・3 月 30 日または 31 日 期末監査 (京放技事務所)
- ・4 月 6 日 平成 25 年度京放技第 1 回理事会 (京放技事務所)
- ・4 月 27 日 通常総会および研修会 (ユーザイ会議室)
役員懇親会

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】 皿谷理事**

- ・11 月 30 日現在会員数 506 名 内訳:名誉会員 6 名、正会員 471 名、賛助会員 29 名 (社) 転出入会 1 名

・委員会報告

- ・対外文書 102 件、発刊文書 7 件

【財務】 武部理事**・11 月末日現在**

- 24 年度会費納入状況 366 名 (78.0%)、会費未納入者 106 名

・11 月会計収支報告**・12 月 4 日 財務委員会開催**

- ・会費未納者の 12 月号ニュースに会費納入願いを同封する

・耐火金庫購入し、貸金庫と三井住友銀行は解約済み

- ・郵便振替貯金の残高が残り少なく、年度末まで残り 3 ヶ月の事業活動に支障をきたす可能性がある

【学術】 原口理事

- ・11 月 17 日 学術・管理士合同研修会(第 546 回研修会)開催
35 名参加 (第一三共株式会社京都支店)

- ・12 月 16 日 静脈注射講習会予定 (兵庫県開催分) (兵庫医科大学)

- ・12 月 22 日 全国教育委員会予定 (日放技事務所)

平成 25 年

- ・2 月 2 日 府民公開講座開催(第 547 回研修会)予定
(京都プライトンホテル)

- ・2 月 17 日 近畿地域学術大会開催予定 (大阪市立大学)

- ・2 月 24 日 静脈注射講習会予定(京都府開催分)
(京都第二赤十字病院)

- ・3 月 16 日 第 548 回研修会予定(地区合同研修会)
(鳥津三条工場研修センター 3 階)

- ・公開講座に向けて学術委員会を開催予定

【編集】 中島理事

- ・11 月 15 日 12 月号ニュース編集作業

- ・11 月 19 日 12 月号ニュース校正作業

- ・12 月 14 日 1 月号ニュース編集作業予定

- ・12 月 21 日 1 月号ニュース校正作業予定

【広報・渉外】 新井理事

- ・平成 24 年 11 月末日第 39 回くらしと健康展報告書を事務局に提出

- ・JART ニュース 12 月号にレントゲン週間京都開催記事掲載

- ・12 月 14 日 第 39 回くらしと健康展第 3 回実行委員会開催予定
(京都府医師会館)

平成 25 年

- ・2 月上旬 無資格者による診療放射線技師業務の防止に関する要望提出予定

- ・2 ~ 3 月 第 39 回くらしと健康展報告書配布予定

- ・2 月上旬 第 48 回京都病院学会第 1 回実行委員会開催予定

- ・無資格者による診療放射線技師業務の防止に関する要望書の文面、内容の検討修正を要望

【組織調査】 久保田理事 (代、庶務理事)

- ・11 月 17 日 第 546 回 学術・管理士・学遊会合同研修会
(第一三共株式会社京都支店)

- 第 2 回学遊会 (輪音)

- ・1 月 組織調査委員会開催予定

【厚生】 中川理事

- ・11 月 17 日 学遊会開催

- ・11 月 25 日 近畿地域野球大会 結果 5 位(西宮鳴尾浜業業グランド)

- 一回戦 対兵庫県 0 対 4

- 5 位 6 位決定戦 対奈良県 6 対 0

- ・12 月 16 日 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会京都府予選会
(京放技会議室)

- ・12 月中 新年会の打合せ予定 (京都プライトンホテル)

平成 25 年

- ・2 月 2 日 公益社団法人京都府放射線技師会新年会開催予定
(京都プライトンホテル)

- ・2 月 3 日 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会開催予定
(奈良県猿沢荘)

- ・野球のユニフォームを各選手から着払いで郵送してもらい、回収

【情報】 中田理事

- ・11 月 18 日 静脈注射(針刺しを除く)講習会の京都会場の追加

- 募集について、を掲載

- ・11 月 27 日 西地区委員会参加

- 12 月 1 日 ブログ、京放技ニュース 12 月号 PDF を掲載

- ・西地区では各会員宛てにメールマガジン形式で連絡事項を配信す

- るのを試験運用しているが、その際の西地区専用メールアドレス

- を発行することを承認

【管理士】 山根理事

- ・11 月 17 日 学術・学遊会・管理士合同研修会開催
(第一三共事務所)

- ・11 月 20 日 線量計校正のお願い文を 128 施設に送付
平成 25 年

- ・2 月 9 日 日本診療放射線技師会選挙管理委員会出席予定
(東京都)

- ・2 月 17 日 近畿診療放射線技師学術大会にて発表予定
(大阪市立大学)

- 近畿放射線管理ネットワーク会議参加予定

【受賞者選考委員会】 河本副会長

- ・50 年表彰者 4 名、30 年表彰者 7 名を 12 月 3 日に日放技に推薦

- 第 I 号議案が挙手にて満場一致で承認される

II. 地区経過報告及び計画に関する件**【北地区】 古谷理事**

- ・11 月 19 日 計報連絡を連絡網配信

【中地区】 楡理事 (代、庶務理事)

- ・11 月 17 日 第 546 回研修会に 2 名参加

- ・11 月 19 日 連絡網にて計報連絡

- ・11 月 29、30 日 静脈注射抜針講習会の追加申し込み時の注意

- 事項、電離箱線量計の校正の呼びかけ、来年の府民

- 講座・合同研修会への参加呼びかけ、を連絡網配信

【東地区】 平川理事

- ・11 月 14 日 平成 24 年度地区合同研修会演題依頼、第 546 回研

- 修会・第 2 回学遊会の参加啓蒙、平成 27 年 11 月に

- 全国学術大会京都府開催決定報告と支援の依頼を会

- 員に通達指示、を連絡網配信

- ・11 月 19 日 計報連絡を連絡網配信

【西地区】 丸山理事

- ・11 月 27 日 地区委員会開催 (真生会向日回生病院会議室)

- ・1 月で調整中 地区委員会開催予定

- ・地区連絡網をメールによる方法に変更するのを、平成 24 年度内

- で調整し、平成 25 年度より移行したい

【南地区】 渡里理事 (代、庶務理事)

- ・12 月 6 日 地区委員会及び懇親会開催 8 名参加

【両丹地区】 山添理事

- ・11 月 17 日 平成 24 年度両丹地区秋季研修会開催
平成 25 年

- ・2 月 9 日 平成 24 年度両丹地区冬季研修会 (舞鶴市内の予定)

- 若手(5 年目まで)による講演 3 ~ 5 演題

- 平成 24 年度両丹地区年度末総会 (研修会終了後)

- 平成 24 年度事業報告、会計報告等

- ・冬季研修会の日程が京放技理事会と重なるので、日程調整を考慮

【西南部地区】 松元理事

- ・11 月 12 日 理事会報告・学遊会の件を連絡網配信

- ・11 月 14 日 静脈注射講習会の件を連絡網配信

- ・11 月 19 日 計報連絡を連絡網配信
- ・1 月上旬 地区委員会開催予定
- ・3 月 9 日 西南部地区懇親会開催予定
- ・有志による勉強会「MR 専門技術者認定試験直前対策」の案内をホームページ上にて広報することを承認
- 第 II 号議案が挙手にて満場一致で承認される

III、その他

- 1) 静脈注射抜針講習会について来年度より各都道府県レベルで実施される予定である。
- 2) 展示用、広報用パネルのラミネート加工について承認
- 3) 京都中央看護保健大学校より講師の依頼があり(年間 2 日間)、

公益法人として受けることを承認。

- 4) 来年度事業として法人設立 30 周年、公益法人記念式典、祝賀会を開催予定。
- 5) 日放技の代議員は京都府で 3 名(会長、両副会長と補助で皿谷理事)であるが、轟会長が近畿地区理事になり、代議員から外れるので、1 名の補充が必要。次回理事会で決定予定。

次回理事会は平成 25 年 1 月 12 日(土)午後 4 時より京放技会議室にて開催予定

以上、各議案について採択し承認された

(文責 山添)

会費納入のお願い

財務委員会 武部 義行

今年度の事業活動も残り 3 ヶ月となりました。納入がまだの方は早急に納入をお願い致します。

▶ 2 月号予告

- | | |
|----------------------------|------|
| 第 546 回(管理士、学術、学遊会合同)研修会報告 | 会員移動 |
| 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会お知らせ | その他 |
| 2 月以降の京放技活動 | |

▶ 1 月以降の京放技活動予定

- | | | |
|-------------|----------------------------|--------------------|
| 2 月 2 日(土) | 府民公開講座および新年会 | (京都ブライトンホテル) |
| 2 月 3 日(日) | 第 24 回近畿地域放射線技師会囲碁大会 | (奈良県猿沢荘) |
| 2 月 17 日(日) | 平成 24 年度近畿放射線技師学術大会 | (大阪市立大学) |
| 3 月 16 日(土) | 臨時総会および第 548 回研修会(地区合同研修会) | (島津三条工場研修センター 3 階) |